

シンボルマーク制定

オカムラリブランディング実施

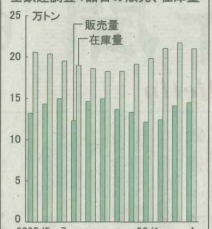
オカウラ曰、中興の経営戦略の一環として、リブランドを実施するを発表した。従来の4業態体制を刷新し、事業ユニットを再設計するごとに、事業領域の拡大を図り、おのれの環境に力を掛ける唯一無二の企業を志向す。2003年まで目指す姿として、HUMAN-ORIENTED COMPANYを掲げ、人々を起息させる企業を掲げ、ブランドの旗印となす新たなシボルマークを制定した。

同日、都内でメディア向けイベントを開催。中村雅行社長が「中村雅行社長の言葉」を説明した。

では、40代以上は透していいものの、若年層では低い傾向にあると、20代では「高すぎる」と知っているという割合が一割落ちた（図）。客に変わる（中村長）ことであり、今

建材販売量 4月1%減

全鉄連、需要低迷続

[illegible]

ベルトコンベヤー関連製品
バンドー化学が値上げ
10%以上、15日受注から

[illegible]

に備わった。このように、中核をイメージした。中央のソフトは「二人のモチベーション」が、常に人を中心に考え、企業姿勢を表す。29年3月期までの中

比3.2%減、前年同月比4.2%増の20万9633個で、在庫率15.5・4%に減率下。前月比で減に転じたが、3月同水準で20万を3回上回るペースを推移した。

品価面では、形鋼が前月5・1%減、鋼材が1・5%減、山形鋼が1・5%減、角鋼が5・5%減の1万1052個で、薄形鋼が4・8%減の1万1032個で、形鋼の品種の合計で、5%減の16万4千



新たに制定したシンボルマークを披露する中村社長

和歌山で製鉄所祭り

日鉄が開催、800人参加

日本製鉄㈱西製鉄所 和歌山地区一帯の長久小川英範営業所長が、31日、関西製鉄所兼

 小川所長

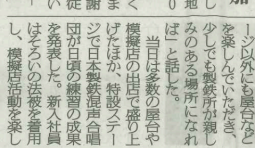
あいらび小川所

川上板金工業所
イベントを開催

鉄鋼関連企業がPR
のう町で「あか

りを、明日以降の活力にもつなげてほしい」とあいさつ。

メインステージでは地元の高校生と大学生による書道、太鼓、よさこい、阿波踊りといったパフォーマンスが披露された。会場では緑日、屋台コナーが設けられたほか、ヨドバシカメラ・ゴルフ大



「Dr.STONE」とコラボ

日本製鉄、鉄の魅力発信

川上板金工業所 イベントを開催

鉄鋼関連企業がPR 170

のう町)で「あかりを灯そうみんなの祭典」を開催した。地域住民など1700人以上が訪れ、ステージイベントや縁日コーナーを楽しんだ。会場には展示スペースも設けられ、鉄鋼関連の企業が自社製品などをPRした。



るので、ぜひとも楽しんでいってもらいたい」と述べた。

来賓の池田豊人・香川県知事は「川上板金工業所は全国で多くの実績がある、香川県を



提者に各村の製品やサービスを紹介した。

同祭典は2018年から開催。当初は従業員や取引先を対象に開いていたが、翌年からは地域の人も参加できるように一般開放した。今では地域の一大イベントとなっており、24年は10000人以上、25年は15000人以上が会場を訪れ

りを、明日以降の活力にもつなげてほしい」とあいさつ。

・メイנסテージでは地元の高校生や大学生による書道、太鼓、よさこい、阿波踊りといった。パフォーマンスが披露された。会場では縁日、屋台コーナーが設けられたほか、ヨドコウ杯。パットゴルフ大会など。

・カマタマール讃岐による紙飛行機大会なども開かれ、多くの家族連れでにぎわった。

展示コーナーにはアイジー工業、片山鉄建、元目ビューティ工業、ケイミュー、JFE鋼板、ニチハ、日本パワーフラスニク、阪和興業、ヨドコウ、若井産業などが出展し、来